

地震計内蔵 緊急地震速報受信機 HomeSeismo(ホームサイズモ) 担当者引継書

本書は地震計内蔵 緊急地震速報受信機 HomeSeismo(ホームサイズモ)のご担当者様に変更になる際に、引き継ぐ必要があるものを記載した担当者引継書です。

ご担当者様引継ぎの際に必要な応じてご活用ください。

HomeSeismo(ホームサイズモ)とは

緊急地震速報受信機 HomeSeismo は、気象庁からの緊急地震速報だけでなく、内蔵した地震計でP波(初期微動)を検知し、直下地震にも対応する緊急地震速報受信機です。

- ホームサイズモ Web サイト : <https://www.a-2.co.jp/homeseismo/>

項目	例	記入欄
シリアル番号	1600000 ※1 ※2	
機種	HS302P ※2	
サービスプラン	ベーシックプラン ※1	
端末パスワード	0123abc	※3
担当代理店	〇〇〇〇株式会社 03-XXXX-XXXX	
設置場所	放送室に入って右側の壁	
連動機器	放送設備・回転ライト	
使用回線と構成	ホームサイズモ専用の回線 (光) - モデム - ルータ - ホームサイズモ	

※1 シリアル番号・サービスプランはユーザページ(次々項目参照)から確認できます。

※2 シリアル番号・機種・端末パスワードは本体に貼られている黄色いシールに記載されています。

※3 端末パスワードを本書に記載する場合は、本書のお取扱(管理・保管方法)にご注意ください。

ホームサイスマ設定について

ホームサイスマの設定は、2箇所で行います。

1つが端末に設定する発報震度やガイダンス種類等で、もう一つがホームサイスマデータセンターに設定するメールアドレスや津波・噴火情報設定等です。

ホームサイスマユーザページ

メールアドレスや津波・噴火情報設定等、ホームサイスマデータセンター側の設定は、ユーザページにログインして行います。ユーザページはインターネット上にあるので、インターネットに繋がる環境であればどこからでもアクセスできます。

- ユーザページのご案内(別紙1) : <https://www.a-2.co.jp/homeseismo/support/user.html>
- ユーザページ : <https://hs.a-2.co.jp/>
- ユーザページログイン情報

ユーザ名	※4
パスワード	※4 ※5

- 登録メールアドレス

メールアドレス	
---------	--

※4 ユーザページログイン情報を本書に記載する場合は、本書のお取扱(管理・保管方法)にご注意ください。

※5 ご担当者様が変わる場合はパスワードの変更を推奨します。パスワードはユーザページにログインして変更できます。

※6 ご担当者様が変わる際に、登録メールアドレスの変更も必要な場合は、ユーザページにログインして変更をお願い致します。

※7 登録情報を変更すると変更メールが自動送信されますのでご確認ください。メールが届かない場合は、ご登録メールアドレスに間違いがないかご確認ください。

ホームサイスマ端末設定画面へのアクセス

発報震度やガイダンス種類等、端末の設定は下記 URL に記載の方法で設定画面へアクセスして確認・設定してください。

- 端末設定画面へのアクセス(別紙2) : <https://www.a-2.co.jp/homeseismo/support/config.html>

※8 導入時に完成図書等で設定内容の一覧を受け取っている場合でも、お客様にて設定を変更されていたり、機能が追加されている場合等があります。

避難訓練・気象庁訓練報について

緊急地震速報は、導入しただけでは即減災にはつながりません。

事前の対策を行っていないければ、むしろ緊急地震速報を聞いた人たちが慌てて避難するなどのパニックにより被害が大きくなることも考えられます。

事前の対策、定期的な訓練を実施することが重要です。

● 避難訓練

ホームサイсмоの試験放送はユーザページにログインして行うことが可能です。

試験放送手順(別紙3): <https://www.a-2.co.jp/homeseismo/support/flow7.html>

項目	例	記入欄
避難訓練実施日	毎年3月11日	
予測震度	毎年決定	
到達猶予時間	毎年決定	
P波検知ガイダンスを付けるか	毎年決定	

※9 緊急地震速報(警報)も送信するかは端末の設定によります。

● 気象庁訓練報

気象庁では、訓練用の緊急地震速報(訓練報)配信を行っています。

2020年は11月5日に実施されました。

訓練報の設定は、気象庁から実施の案内が出た後、期間限定でユーザページより行うことが可能です。設定ページが開設されたご案内は、ユーザページ登録メールアドレスへ行きます。

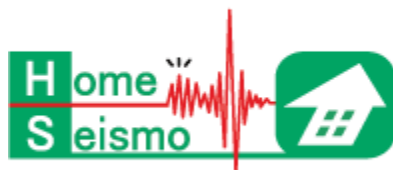
項目	例	記入欄
訓練報による訓練	実施する	

HomeSeismo 製造元/配信事業者 株式会社エイツー
気象庁地震動予報業務 許可番号 許可第98号
変更認可第98-1号/98-2号

- ・地震動(震源由来震度)
- ・地震動(波面伝播非減衰震度)
- ・地震動(長周期地震動階級等)

緊急地震速報受信機

地震計内蔵



「グラッ」をもっと早く伝える。
ホームサイスマ

HomeSeismo 製造元 / 配信事業者
株式会社エイツー

気象庁地震動予報業務 許可番号
許可第 98 号

変更認可第 98-1 号 / 98-2 号

- ・地震動（震源由来震度）
- ・地震動（波面伝播非減衰震度）
- ・地震動（長周期地震動階級等）

ユーザページのご案内

ユーザページでできること



HomeSeismo（ホームサイスマ）をご利用いただくためには、新規ユーザ登録（設置場所の登録）を行います。

新規ユーザ登録を行うと、端末1台ごとにユーザページが作成され、試験放送や端末の動作履歴等を確認することができます。

端末の状態や登録情報を確認する 「端末ステータス」

接続状況や、ユーザページに登録している内容（設置場所、切断のお知らせメール）などを確認できます。

[▶ 端末ステータス画面詳細](#)



登録情報を変更する 「登録情報の変更」

パスワード、メールアドレス、設置場所、切断のお知らせメールの設定が変更できます。

インターネット（IPv4）接続端末の冗長化を確認する 「冗長化確認」

インターネット（IPv4）接続端末の冗長化対応のため、東日本HomeSeismoデータセンターと西日本HomeSeismoデータセンターの両方に接続できるか確認できます。

初めて端末を設置した時、端末を移設した時、ネットワークを変更した時等に確認してください。定期的な冗長化確認作業を推奨します。

[▶ 冗長化確認](#)

緊急地震速報の避難訓練を行う 「緊急地震速報 試験放送ページ」

緊急地震速報の試験放送が行えます。

震度や猶予時間を設定して、様々なパターンの避難訓練が可能です。

[▶ 試験放送ページ画面詳細](#)



気象庁訓練報の受信設定を行う（期間限定）

気象庁訓練報を受信するかどうかを設定できます。

訓練報実施時期のみ表示されるページです。

緊急地震速報の受信状況や、内蔵地震計の波形を確認する 「緊急地震速報の受信履歴」

第1報から最終報までの間で、震源由来による予測震度が1.5（震度階級2）以上の緊急地震速報について確認できます。

内蔵地震計の波形も見ることができます。

HomeSeismoデータセンターに2ヶ月間保存されます。

 [緊急地震速報の受信履歴画面詳細](#)

端末の動作状況を確認する 「端末の動作履歴」

ホームサイズモが正しく動作したかの確認ができます。

通常1ヶ月程度、端末内に保存されます（端末の動作状況によって異なる）

 [端末の動作履歴画面詳細](#)

津波情報の受信設定をする 「津波情報 受信設定」

気象庁の津波情報について受信設定を行います。

噴火情報の受信設定をする 「噴火情報 受信設定」

気象庁の噴火情報について受信設定を行います。

津波・噴火の避難訓練を行う 「津波・噴火 試験放送ページ」

津波・噴火の試験放送が行えます。

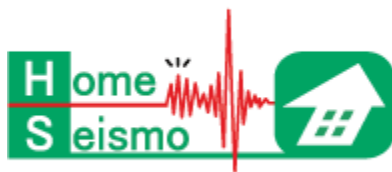
ホームサイズモ端末本体の設定（発報震度やガイダンス等）を行う 「端末設定画面へのアクセス」

ホームサイズモ端末本体の設定（発報震度やガイダンス等）を行う、「端末設定画面」へアクセスできます。

 [端末設定画面へのアクセス](#)

緊急地震速報受信機

地震計内蔵



「グラッ」をもっと早く伝える。
ホームサイズモ

HomeSeismo 製造元 / 配信事業者
株式会社エイツー

気象庁地震動予報業務 許可番号
許可第 98 号

変更認可第 98-1 号 / 98-2 号

- ・地震動（震源由来震度）
- ・地震動（波面伝播非減衰震度）
- ・地震動（長周期地震動階級等）

端末設定画面へのアクセス

HomeSeismo（ホームサイズモ）端末本体の設定画面へアクセスする方法です。

ユーザ登録を行っていない端末の設定画面へアクセスする場合は、[接続と準備の流れ](#) [2.端末の設定をする](#)（メンテナンスモード）をご覧ください。

端末設定画面へのアクセス方法

- [HomeSeismoユーザページからアクセスする方法](#)
- [WebブラウザのURL欄に端末のIPアドレスを入力してアクセスする方法](#)
- [パソコンと端末を直接接続してアクセスする方法](#)（メンテナンスモードでアクセス）

HomeSeismoユーザページからアクセスする方法

HomeSeismoユーザページにログインする

[HomeSeismoユーザページ](#) にログインし、「端末設定画面へのアクセス」ページより、端末設定画面へアクセスします。

「端末設定画面へのアクセス」ページには、2つのアクセス方法が掲載されています。

方法1. 設定変更を行うホームサイズモ端末と同じネットワーク上（同一セグメント上）にあるパソコンからアクセスする

- 同一ネットワーク上のパソコンからのみアクセスできます。
- 端末設定画面の全てにアクセスできます。
- HomeSeismoデータセンターと切断していてもアクセスできます（端末IPアドレスが変わっていない場合）

方法2. ワンタイムパスワードを発行して、HomeSeismoデータセンター経由でアクセスする

- インターネットに接続しているパソコンからアクセスできます。
- 端末設定画面のうち、設定変更に関わるページにのみアクセスできます。
- HomeSeismoデータセンターと切断しているとアクセスできません。

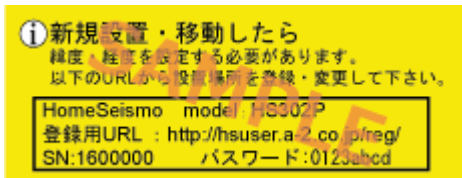
方法1. 設定変更を行うホームサイズモ端末と同じネットワーク上（同一セグメント上）にあるパソコンからアクセスする場合

ユーザページで表示されているURLをクリックし、ユーザ名とパスワードを入力します。

ユーザ名：admin

パスワード：端末に貼られている黄色いシールに記載されているパスワード

端末シールイメージ（HS302Pは本体下部のカバー内に貼ってあります）



方法2. ワンタイムパスワードを発行して、HomeSeismoデータセンター経由でアクセスする場合

「発行」ボタンを押下して、ワンタイムパスワードを発行します。

ワンタイムパスワードはユーザページに登録されているメールアドレス宛に届きます。

ワンタイムパスワード発行完了画面に記載されているリンクをクリックし、端末のシリアル番号と発行されたワンタイムパスワードを入力して、端末設定画面にアクセスしてください。

WebブラウザのURL欄に端末のIPアドレスを入力してアクセスする方法

1. パソコンのWebブラウザでアクセスする

端末と同じネットワーク上（同じセグメント上）にあるパソコンのWebブラウザのURL欄に、下記アドレスを入力してください。

※ 端末に割り振られているローカルIPアドレスが必要です。IPアドレスがわからない場合は、[HomeSeismoユーザページ](#)にログインし、「端末ステータス」ページで、「ローカルIPアドレス」を確認してください。

IPv4接続の場合

`http://端末のIPアドレス:9090/`

例) 端末IPアドレスが192.168.1.20だった場合

`http://192.168.1.20:9090/`

IPv6接続の場合

`http://[端末のIPv6アドレス]:9090/`

例) 端末IPアドレスが2001:70a0:be05:01b2:298c:1ac0:0001:17eaだった場合

`http://[2001:70a0:be05:01b2:298c:1ac0:0001:17ea]:9090/`

端末設定画面が開かない場合、下記が考えられます。下記で解決できない場合は、[メンテナンスモード](#)で端末設定画面にアクセスしてください。

- 端末とパソコンが同一ネットワーク上にない。
端末と同一ネットワーク上にあるパソコンからアクセスしてください。
- ローカルIPアドレスが違っている。
端末が切断中の場合は、表示されているローカルIPアドレスは、接続状態であったときの最後のIPアドレスとなりますので、実際のIPアドレスと異なる可能性があります。
IPアドレスがわからない場合は、[メンテナンスモード](#)で端末設定画面にアクセスしてください。
- Webブラウザがプロキシ設定になっている。
端末設定画面にアクセスする間だけ、プロキシ設定を解除してください。

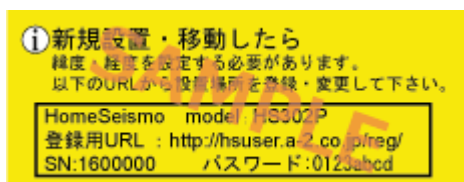
2. ユーザー名とパスワードを入力する

端末設定画面へアクセスすると、ユーザ名とパスワードの入力を求められるので、下記を入力してください。

ユーザ名 : admin

パスワード : 端末に貼られている黄色いシールに記載されているパスワード

端末シールイメージ (HS302Pは本体下部のカバー内に貼ってあります)



パソコンと端末を直接接続してアクセスする方法 (メンテナンスモードでアクセス / HS302P)

▶ [HS301 端末設定画面へのアクセス \(メンテナンスモード\)](#)

ユーザページにログインできないとき、もしくはIPアドレスがわからないときはメンテナンスモードでのアクセスとなります。

メンテナンスモードで端末設定画面にアクセスするときは、端末とパソコンを直接LANケーブルで接続し、パソコンにネットワーク設定を行います。

1.メンテナンスモードで端末を起動する

端末のLANケーブルをHUBまたはルータなどのネットワーク機器から抜いてください。



ローレットネジを手で外して、本体下部のカバーを取ります。



「9.SW（緑のスイッチ）」を押しながら電源プラグをコンセントに差込み、端末を起動します。
LINKとMONIのLEDが橙の速い点滅になったら、メンテナンスモードで立ち上がっているので、「SW」から手を離してください。

（すでに電源が入っている場合は、「SW」を押し続けると再起動するので、メンテナンスモードで立ち上がるまで「SW」を押し続けてください）

メンテナンスモードでは、端末は以下のネットワーク設定で立ち上がります。

端末IPアドレス：192.168.1.20

端末サブネットマスク：255.255.255.0

2. LANケーブルでパソコンと端末を接続する

すでにパソコンに他のネットワークのLAN ケーブルを接続している場合は、一旦LAN ケーブルを抜いてください。

パソコンのネットワーク接続は、間違えるとネットワーク全体に影響を及ぼすことがあります。

「LAN」にLANケーブルを差し込んで、もう一方をパソコンに接続してください。

（LANケーブルはクロスである必要はありません）

3. 端末と接続しているパソコンのネットワーク設定を行う

端末と接続しているパソコンのネットワーク設定を行います。

（現在のパソコンの設定を控えておいてください）

パソコンIPアドレス：192.168.1.100

サブネットマスク：255.255.255.0

設定方法はOSによって異なります。

HomeSeismo取扱説明書の「2.1.3 パソコンのネットワーク設定を行う」を参照して、設定を行ってください。

4. 端末設定画面へアクセスする

Webブラウザで、端末設定画面へアクセスします。

下記アドレスをブラウザのアドレス欄へ入力してください。

<http://192.168.1.20:9090/>

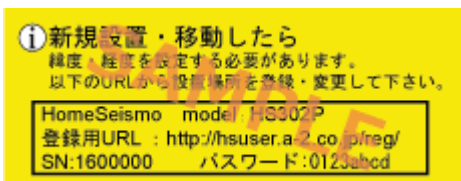
5. ユーザー名とパスワードを入力する

端末設定画面へアクセスすると、ユーザー名とパスワードの入力を求められるので、下記を入力してください。

ユーザ名 : admin

パスワード : 端末に貼られている黄色いシールに記載されているパスワード

端末シールイメージ (HS302Pは本体下部のカバー内に貼ってあります)



6. 端末設定画面へのアクセスを終了する

起動時に「SW」が押されていないと、通常の起動となります。

端末設定画面で設定を行うと端末が再起動しますので、「SW」を押さずにいればメンテナンスモードは終了します。

設定を行わないで終了する場合は、「SW」を押し続けると端末が再起動するので、LINK・MONIのランプが赤の速い点滅になった時点（約5秒）で手を離してください。起動するまで電源を切るなどの操作は行わないでください。（LINK・MONIランプが赤の速い点滅になった後も、端末が起動するまで「SW」を押し続けると、再度メンテナンスモードで立ち上がります）

7. 端末をネットワークに接続する

パソコンからLANケーブルを外し、外したLANケーブルをHUBまたはルータなどのネットワーク機器に接続してください。

HomeSeismoデータセンターとの接続が確立すると、LINKランプは「緑点灯」もしくは「緑と橙の交互の点滅」になります。

詳しくは「[LED \(ランプ\) の動作について](#)」をご覧ください。

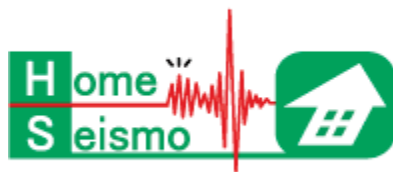
LINKランプが「緑点灯」もしくは「緑と橙の交互の点滅」にならない場合は、ネットワーク管理者または購入元までお問い合わせください。

8. パソコンのネットワーク設定を戻す

パソコンのネットワーク設定を戻してください。

緊急地震速報受信機

地震計内蔵



「グラッ」をもっと早く伝える。
ホームサイスマ

HomeSeismo 製造元 / 配信事業者
株式会社エイツー

気象庁地震動予報業務 許可番号
許可第 98 号

変更認可第 98-1 号 / 98-2 号

- ・地震動（震源由来震度）
- ・地震動（波面伝播非減衰震度）
- ・地震動（長周期地震動階級等）

HS301 端末設定画面へのアクセス(メンテナンスモード)

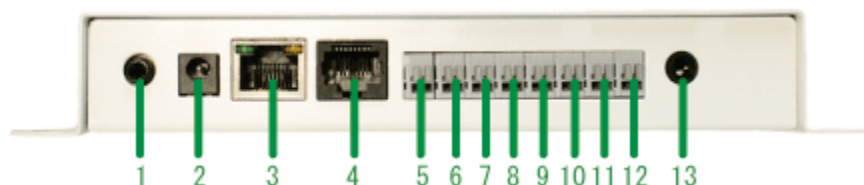
➡ [HS302P 端末設定画面へのアクセス \(メンテナンスモード\)](#)

HS301 端末設定画面へのアクセス (メンテナンスモード)

メンテナンスモードで端末設定画面にアクセスするときは、端末とパソコンを直接LANケーブルで接続し、パソコンにネットワーク設定を行います。

1. メンテナンスモードで端末を起動する

端末の電源を抜き、LANケーブルもHUBまたはルータなどのネットワーク機器から抜いてください。



2) DC9V

電源コネクタです。ホームサイスマのACアダプタを接続します。

3) NETWORK

LANコネクタです。LANケーブルを差し込んで、HUBまたはルータなどのネットワーク機器に接続します。

10) C.IN2

接点入力コネクタです。メンテナンスピンを使用して、端末をメンテナンスモードにします。

「10) C.IN2」にメンテナンスピンを挿し込んでください。

メンテナンスピンは製品に同梱されているU字型のピンです。
ゼムクリップを引き伸ばしてU字にすることも代用できます。

「10) C.IN2」と「11) C.IN3」の挿し間違いにご注意ください。「11) C.IN3」は、1～2秒のショートで試験放送が流れます。

＜メンテナンスピンの挿し込み方法＞

上部の2つのボタンを押しながら、下部の2つの穴にメンテナンスピンを挿し込みます。
ボタンを離すとメンテナンスピンが固定されるので、ピンを軽く引き固定されているかご確認ください。

「2) DC9V」に端末のACアダプタを接続し、プラグをコンセントへ挿してください。

LINKとMONIのLEDが橙の速い点滅になったら、メンテナンスモードで立ち上がっています。

(端末の起動が完了するまで、LEDの色はランダムに変化します)

メンテナンスモードでは、端末は以下のネットワーク設定で立ち上がります。

端末IPアドレス：192.168.1.20

端末サブネットマスク：255.255.255.0

2. LANケーブルでパソコンと端末を接続する

すでにパソコンに他のネットワークのLAN ケーブルを接続している場合は、一旦LAN ケーブルを抜いてください。

パソコンのネットワーク接続は、間違えるとネットワーク全体に影響を及ぼすことがあります。

「3) NETWORK」にLANケーブルを差し込んで、もう一方をパソコンに接続してください。

(LANケーブルはクロスである必要はありません)

3. 端末と接続しているパソコンのネットワーク設定を行う

端末と接続しているパソコンのネットワーク設定を行います。

(現在のパソコンの設定を控えておいてください)

パソコンIPアドレス：192.168.1.100

サブネットマスク：255.255.255.0

設定方法はOSによって異なります。

HomeSeismo取扱説明書の「2.1.3 パソコンのネットワーク設定を行う」を参照して、設定を行ってください。

4. 端末設定画面へアクセスする

Webブラウザで、端末設定画面へアクセスします。

下記アドレスをブラウザのアドレス欄へ入力してください。

<http://192.168.1.20:9090/>

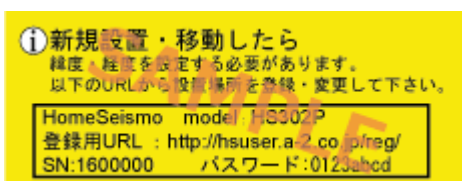
5. ユーザ名とパスワードを入力する

端末設定画面へアクセスすると、ユーザ名とパスワードの入力を求められるので、下記を入力してください。

ユーザ名：admin

パスワード：端末に貼られている黄色いシールに記載されているパスワード

端末シールイメージ



6. 端末設定画面へのアクセスを終了する

端末設定画面へのアクセスを終了する場合は、メンテナンスピンを抜いてから端末の起動を行ってください。

メンテナンスモードは解除され、端末のネットワーク設定はお客様が設定されているものに戻ります。

7. 端末をネットワークに接続する

パソコンからLANケーブルを外し、外したLANケーブルをHUBまたはルータなどのネットワーク機器に接続してください。

HomeSeismoデータセンターとの接続が確立すると、LINKランプは「緑点灯」もしくは「緑と橙の交互の点滅」になります。

詳しくは「[LED \(ランプ\) の動作について](#)」をご覧ください。

LINKランプが「緑点灯」もしくは「緑と橙の交互の点滅」にならない場合は、ネットワーク管理者または購入元までお問い合わせください。

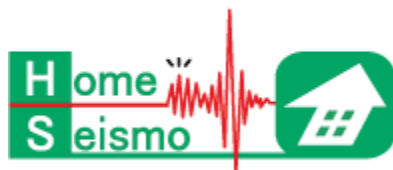
8. パソコンのネットワーク設定を戻す

パソコンのネットワーク設定を戻してください。

Copyright (C) 2007-2021 A2 Corp. All Rights Reserved.

緊急地震速報受信機

地震計内蔵



「グラッ」をもっと早く伝える。
ホームサイスマ

HomeSeismo 製造元 / 配信事業者
株式会社エイツー

気象庁地震動予報業務 許可番号
許可第 98 号

変更認可第 98-1 号 / 98-2 号

- ・地震動（震源由来震度）
- ・地震動（波面伝播非減衰震度）
- ・地震動（長周期地震動階級等）

7. 試験放送を行う <接続と準備の流れ>

7. 試験放送を行う

ユーザページにログインし、試験放送を行います。

ユーザページからの試験放送は、通常の緊急地震速報と同じように、HomeSeismoデータセンターから試験地震データが送信されるので、ネットワーク周りに問題がないかの確認にもなります。

7-1.HomeSeismoユーザページ ログイン画面へアクセスする

HomeSeismoユーザページ ログイン画面 <https://hs.a-2.co.jp/eqUser/view/user/login.html> へアクセスします。

7-2.ユーザ名とパスワードを入力する

アクセスしたユーザページ ログイン画面で、登録したユーザ名とパスワードを入力し、「OK」をクリックしてください。

ユーザ名	<input type="text"/>	←1.登録したユーザ名を入力
パスワード	<input type="password"/>	←2.登録したパスワードを入力
OK	←3.「OK」をクリック	

7-3.緊急地震速報 試験放送ページにアクセスし、試験放送を行う

ユーザページにログインすると、左メニューに「ログインメニュー」が表示されるので、「緊急地震速報 試験放送ページ」をクリックしてください。

緊急地震速報（警報）も送信するか、緊急地震速報（予報）の震度と到達猶予時間、P波検知ガイダンスを付けるかどうかを設定し、試験開始をクリックすると最終確認ウィンドウが表示されます。

「OK」をクリックすると試験放送を開始します。

接続した周辺機器が問題なく動作するかご確認ください。

[緊急地震速報 試験放送ページ 項目詳細](#)

USCT ログインメニュー

シリアル番号 1600000

- 端末ステータス
- 登録情報の変更
- 冗長化確認
- **緊急地震速報 試験放送ページ**
- ↑1.「緊急地震速報 試験放送ページ」をクリックしてください。音声が進切れます。
- 端末の動作履歴
※表示に時間がかかります
- 津波情報 受信設定
- 噴火情報 受信設定
- 津波・噴火 試験放送ページ
- 端末設定画面へのアクセス
- ログアウト

緊急地震速報 試験放送ページ

HomeSeismoデータセンターより、端末に対して緊急地震速報(警報)及び(予報)の試験データを送信します。

[送信震度データ](#)

端末が実際に動作しますのでご注意ください。
試験放送中に「端末の動作履歴(端末から情報を取得します)」を開いたり、端末設定画面

☞ [利用方法](#)

☞ [緊急地震速報\(警報\)及び\(予報\)の設定について](#)

緊急地震速報(警報)も送信するか	<input checked="" type="checkbox"/>	←2.(警報)も送信するか選択
予想震度	震度 5強	←3.震度を選択
到達猶予時間 (0~120)	10.0 秒	←4.猶予時間を入力
P波検知ガイダンスを付ける	<input type="checkbox"/>	←5.P波検知ガイダンスを付けるか選択

⚠ 音声ガイダンスは始めに「たまたまから緊急地震速報の試験放送を行います」というアナウンスが流れ、終わりに「これで試験放送を終わります」が流れます。

⚠ 端末で設定している発報震度より小さな震度で試験データを送信した場合は、放送は流れず接点出力も動作しません。
ただし端末が緊急地震速報(警報)で動作する設定になっていて、緊急地震速報(警報)も発表する試験データを送信した場合は、予想震度に関わらず、緊急地震速報(警報)により発報が行われます。
逆に緊急地震速報(警報)のみで発報する設定にしている、緊急地震速報(警報)を発表しない試験データを送信した場合、放送は流れず接点出力も動作しません。
端末に実際に設定されている内容を確認するには [端末設定画面にアクセス](#) してください。

⚠ 到達猶予時間は目安です。チャイム音回数によってズレが生じますのでご了承ください。

⚠ 「P波検知ガイダンスを付ける」にチェックを入れて試験放送を行うと、緊急地震速報ガイダンスの前にP波検知ガイダンスが付きます。
※P波検知のガイダンスが流れるだけで、内蔵地震計によるP波検知の動作確認ではありません。
※端末設定(P波検知機能の有効/無効、P波検知発報震度設定)は無視して、P波検知ガイダンスが付きます。
※接点出力は緊急地震速報受信時の動作です。P波検知時の動作は行われません。

⚠ HomeSeismoデータセンターと端末が通信できている必要があります。

⚠ 試験放送中に本物の緊急地震速報、津波・噴火情報が配信された場合、「試験放送解除」というアナウンスが流れ、本物の情報を発報します。

試験開始 ※クリックすると、試験放送を実行するか最終確認ウィンドウが表示されます。

↑6.「試験開始」をクリック

初めてのお客様はこちらから

新規ユーザ登録

(設置場所の登録)

- ユーザーページトップ
- お客様サポート
 - ユーザーページのご案内
 - 接続と準備の流れ
 - 端末の設定画面へのアクセス
 - LED(ランプ)の動作について
 - ダウンロード
 - ファームウェアバージョンアップ
 - 保証について
 - 修理について
 - よくあるご質問
 - お問い合わせ
- HomeSeismoについて
- HomeSeismo動作事例
- HomeSeismoアラート実績
- HomeSeismoアラートエリア

最新の緊急地震速報

あなたの家は
何形の猶予があったのでしょうか?

↑7.「OK」をクリック

Web ページからのメッセージ ✕

?

試験放送では音声出力と接点出力も設定にしたがって動作します。試験放送を行いますか？

OK

キャンセル

↑7.「OK」をクリック